

第2期小郡市スポーツ推進基本計画 具体的施策(アクションプラン) 令和7年度版

R8.1.30集計

～暮らしの中にスポーツが息づき 健やかさとつながりて 笑顔あふれるまち おごおり～

柱	1 基本施策 (めざす姿)	2 分野・分類	3 担当課等	4 令和7年度の実施内容(イベント等)	5 実施内容経過等 R7.12末現在	6 評価の視点	7 本年度の評価				
柱1 スポーツを楽しもう	より多くの人がいろいろな場面でスポーツを楽しんでいる姿がある	自由に参加できるスポーツイベント	スポ課	・クロスロードスポーツ・レクリエーション祭	1 クロス祭・ペタンク大会にパラ部門を新設し交流試合を実施…一般19、パラ3チーム	①より多くの市民が参加できるよう要件等を工夫しているか ②より多くの市民への周知方法を工夫しているか→参加につながっているか ③支援箇所、回数、支援した人員、大会等への参加者数 維持又は増加 ④イベント参加者の満足度が高い(満足80%以上)	※評価の視点をもとに実施したイベント等の評価を行い、次年度の実施内容に反映させる				
		プロ選手等との交流ができるスポーツイベント	スポ協会、スポ課	・県民スポーツ大会 ・スポーツフェスタin OGORI ・おごおり駅伝大会	2 フェスタ…3会場・4種目実施 3 全44チーム出場 R8.3.8 予定						
			スポ協会	・福岡小郡ハーフマラソン ・ルリー口福岡コラボイベント ・アピスパ福岡コラボイベント ・スロージョギング、ランニング教室	4 小郡市民応援デー開催(12/21、久留米陸上競技場)プロスポーツ選手と直接交流し、一緒に体験活動ができるイベントを企画						
		健康の維持・増進をめざすスポーツイベント	健康課	・あすてらすトレーニングルームでのレッスン ・おごおり健康介護予防ポイント事業 ・特定保健指導による運動の推進	5 健康診断会場での運動指導 32回実施 6 コミセンにて24回実施 参加30名						
				長寿支援課	・すこやか教室(介護予防教室) ・保健事業、介護予防一体型健康教室 ・高齢者スポーツ文化フェスティバル			7 コミセンにて20教室 164回実施 参加1926名 8 モルック大会(10/16)、GG大会(11/5) 252名 9 エクササイズ 11組、ヨガ・新体操 15組			
		柱2 スポーツでつながろう	スポーツを通していろいろな交流とつながりが生まれている	子ども・育児世代向けのスポーツイベント	こども家庭支援課			・つどいの広場“ぼかぼか”でのエクササイズ ・かるがも教室	10 スポーツ協会主催事業を継続的に実施	⑤人材バンク登録者数の増加 ⑥推進委員の支援数増 ⑦申請に対する決裁を7日以内に行う	※評価の視点をもとに実施したイベント等の評価を行い、次年度の実施内容に反映させる
				障がい者スポーツイベント	福祉課、スポ課、社会福祉協議会			・ふれあいオリンピック ・県障がい者スポーツ大会	11 障がい者の事業所へ参加案内実施→1事業所増 12 全9名参加		
				地域のスポーツイベント	コミュニティ推進課			・校区、区が主催するスポーツ大会 ・グループ、団体が主催するスポーツ大会	13 各校区主催…8校区で18回実施 14 区や団体への派遣…9回		
				外国人向けのスポーツイベント	スポ課			・各種イベントの外国人への参加案内	15 日本語学校等へ参加案内を実施		
				部活動の地域展開	学校教育課、スポ協会、スポ協会			・指導者(人材)バンクの整備 ・加盟団体が主催するイベントの開催 ※種目体験会等の開催…会員増をめざす	16 ソフトボール部での活動を実施 部活動改革推進協議会を開催		
柱3 スポーツを支えている団体や個人をいろいろな形で支援していく	スポーツ推進委員会	スポーツ協会	・アーバンスポーツ競技の調査、体験会 ・各種スポーツイベントへの支援派遣	17 BMX・スケートボードの公開活動の視察を実施 18 スポーツ推進委員をのべ53名派遣	⑧諸団体との調整 ⑨予約システムの使い易さ ⑩料金支払いのDX化がきている ⑪運営の予算化	※評価の視点をもとに実施したイベント等の評価を行い、次年度の実施内容に反映させる					
		スポーツを支える人材の育成	・地域、団体のスポーツ企画への参画	19 各地区スポーツ部会研修会参加…4回 20 各校区のスポーツ部会にスポーツ推進委員が参加…5校区							
		全国大会等出場支援	・全国大会等への出場を支援するための補助金の支給事務	21 全国大会等への出場支援補助金支出							
柱4 市体育館をはじめ市内各スポーツ施設をより使い易く整えていく	新体育館建設に向けた協議 予約システム導入 同 DX化	新公共マネ課	・新体育館建設に向けた具体的な計画の推進と関係団体との打ち合わせ	22 新体育館建設事業の具体的事業開始(武道場の解体)	※評価の視点をもとに実施したイベント等の評価を行い、次年度の実施内容に反映させる						
		スポ課	・予約システムのDX化 ・料金収納のDX化	23 学校施設を含めた全スポーツ施設の予約システム導入							
		DX推進室	・新体育館の運営体制の確立 ・運動公園の運営体制の確立								

※課名等の略号…スポ課=スポーツ課、スポ協会=スポーツ協会、新公共マネ課=新公共マネジメント推進課、DX推進室=官民連携・DX推進室

8 3年後の目指す姿	9 備考
<p>①スポーツイベントへの参加者数が増加傾向にある</p> <p>②プロスポーツ選手を中心としたスポーツ教室の定期的開催</p> <p>③スポーツフェスタやクロスポ等のスポーツイベントに、障がい者や外国人が参加し交流が生まれている</p> <p>④高齢者の運動の習慣化と介護予防が進められている</p> <p>⑤校区や区、各種グループ(団体)でスポーツを企画し、スポーツを楽しみ、つながりが実感できるイベントが、各地で行われている (各種団体によるイベントが年間を通じて企画されている = 各所での企画・運営にあたる人材が育っている)</p>	<p>①ふるさとスポーツ大使の活躍の場の設定 ・猶本光さん ・中谷将大さん ・北島祐二さん</p> <p>②企業、専門学校等へのイベントの案内 (参加よびかけ)</p> <p>③市内在住の外国人へのイベントの案内 (参加よびかけ)</p>
<p>⑥部活動の地域展開の支援がすすんでいる</p> <p>⑦運動公園の活用の検討 …スケートボード、BMX</p> <p>⑧スポーツ推進委員の支援が定着し、地域のスポーツ委員などの人材の育成ができつつある</p> <p>⑨全国大会等への出場支援の活動が確実に行われている</p>	<p>④スポーツ協会活動の支援</p> <p>⑤スポーツ推進委員の増員 (22→25人)</p> <p>⑥支援の適正化</p>
<p>⑩新体育館(アリーナ棟・武道場・弓道場)の使用が始まり、多目的棟の建設が進んでいる。</p> <p>⑪予約システムが導入され、より多くの市民が施設を利用している。</p> <p>⑫新体育館の運営者が決定している</p>	<p>⑦使用料の見直し</p> <p>⑧予約システムの窓口申込数(紙ベース)の割合</p>